

【タイトル】

マプト市内で発砲事件が発生しましたので御注意下さい。

【本文】

モザンビーク在留邦人の皆様及び旅行者の方へ
在モザンビーク日本国大使館

19日夜、マプト市内で検問を突破した車両を警察が追跡し、逃走を図った犯人が警察に発砲する事件が発生しました。現場は中央病院付近で邦人の子女が通学する学校も所在する場所です。

在留邦人の皆様におかれては、外出時には身边に注意を払い、周りで銃声を聞いた場合はもちろんのこと、不穏な動きがある場合は、直ちにその場を離れ、安全な場所に移動するようご注意ください。

記

10月19日夜、マプト市内で警察が検問を行っていたところ、1台の車がこの検問を突破したためパトカーが追跡した。車両は「7月24日」通りから中央病院裏手のサルバドール・アレンデ通りまで逃走したところで警察の発砲を受け、道路脇の壁に激突し止まった。犯人はさらに徒歩での逃走を図り、警官に対し発砲した。犯人のうち1名は死亡し、残る数名も全員逮捕された模様。